平成29年3月12日（日）　毎日新聞28面

真美ケ丘が最優秀

自治会ニュースコンクール 5年連続受賞

37団体参加

自治会などが発行するニュースや新聞の内容を競う「自治会ニュースコンクール2016」（同実行委主催、毎日新聞奈良支局など後援）の表彰式が11日、河合町のまほろばホールであった。県内8市6町から37団体が参加。最優秀賞には香芝市の真美ケ丘自治会が発行する「まみがおか」が5年連続で選ばれた。【日向梓】

毎日新聞社賞を受賞した西真美自治会のメンバー＝いずれも河合町で

コンクールは東日本大震災をきっかけに2011年から始まった。当時、情報共有に紙媒体が重要な役割を果たしたことから、自治会が作る新聞などを通じて地域の連帯意識を高める狙い。ニュースを年2回以上発行していることなどを応募条件に、構成や見出し、記事の内容などが審査された。

表彰式では、元毎日新聞論説委員の津野恭誉・審査委員長が「地域の高齢化から、防災・避難対策への取り組みに関心が高いようだ」と講評した。毎日新聞社賞には、香芝市の西真美自治会が発行する「西真美だより」が選ばれた。子育て世代の交流ページなど幅広い年代を意識した紙面が評価された。

他の受賞・参加団体は次の通り。

【優秀賞】星和台ニュース（星和台自治会）▽泉台ニュース（泉台自治会）▽ふれあい（東登美ケ丘地区自治連合会・社会福祉協議会）▽緑ケ丘自治会だより～あいさつのある緑ケ丘～（緑ケ丘自治会）▽久美ケ丘かわらばん（久美ケ丘自治会）【審査委員奨励賞】カレンダー賞」小明台だより（小明台自治会）▽「復活賞」光ケ丘自治会だより（光ケ丘自治会）▽「シンプルで賞」NEWS団地力（郡山駅前団地自治会）▽「郷土愛賞」三輪区コミュニティ新聞馬酔木（三輪区自治会）▽「敢闘賞」西長柄町通信（西長柄町自治連合会）▽「IT賞」内膳町自治会通信（地縁団体内膳町自治会）▽「ミニコミ賞」すみれ野通信（すみれ野自治会）

女性目線や幅広い年代向けに工夫

「まみがおか」

最優秀賞に選ばれた「まみがおか」は、1985年の真美ケ丘自治会結成から年6回発行され、3月で200号を数えた。A4判8ページで約1500部作成し全戸に配布。学校や市役所などにも置いている。

昨年4月に広報部長に就任した三浦有希江さん（51）は、女性の目線や幅広い年代に読んでもらおうと紙面を作成。若い世代向けに自治会のフェイスブックを開設するなど工夫を凝らす。

審査委員は「大規模な自治体にも関わらず、顔の見えにくい関係をうまく見えるようにしている」と評価。自治会の佐々木六郎会長（72）は「5年連続での受賞は大変光栄。300号発行を目指したい」と意欲を見せた。

最優秀賞を受賞した真美ケ丘自治会の佐々木六郎会長（右）と三浦有希江広報部長